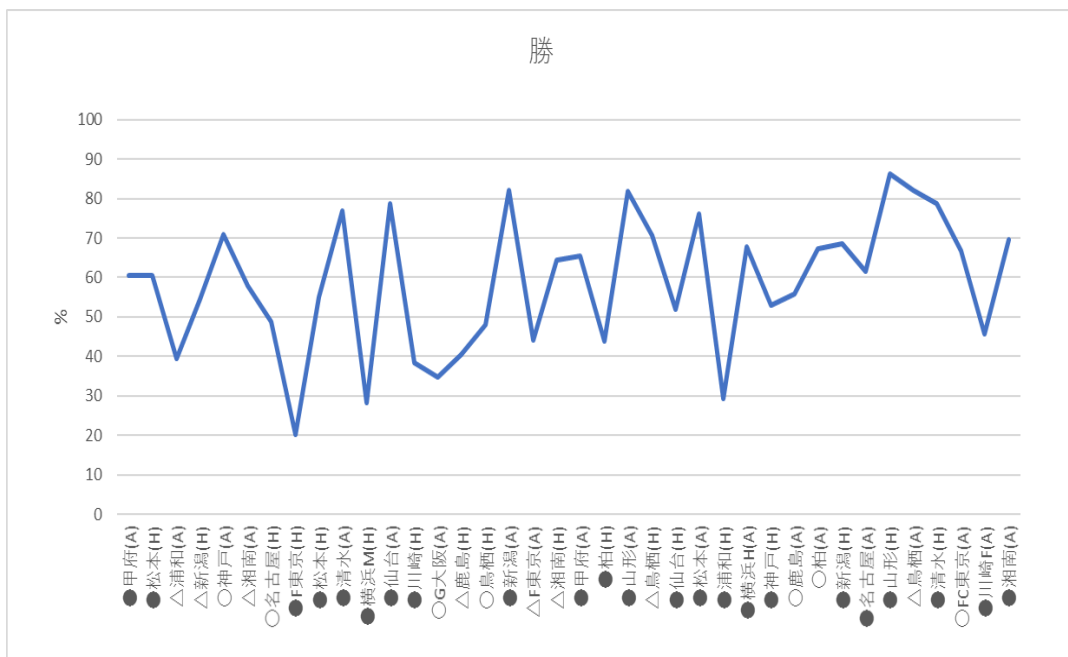


# サッカーくじの予想の時系列変動について

明海大学 新井啓

昨年度はサッカーくじ (toto) の対象になった試合の投票率 ([勝][引][負]) を 10%刻みにしてその階級の試合数は何試合あったのかという形でサッカーくじの予想の度数分布を明らかにした。予想の分布をみる場合には、ホームとアウェイでの結果に分けずに、ホームでもアウェイでも関係なく一方のチームが勝つと予想して投票した人の割合、あるいは負ける予想した投票した割合で見たほうが良いことを明らかにした。今年度は各チームの投票率 ([勝][引][負]) の時系列変動を明らかにする。サッカーくじにおける各チームの試合結果についての投票率の変動要因、例えば、ホーム・アウェイでの試合別、対戦相手との相性、当該チームの試合時点での順位、等が変動の要因になっているのかを明らかにすることを目的としている。



グラフはサンフレッチェ広島の例 (2015年の toto の対象試合) である。各試合において広島が「勝」と予想した人の割合を示している。横軸の●甲府(A)は甲府がアウェイで広島と対戦して負け (黒丸で表示) したことを表している。△浦和(H)は浦和がホームで広島と対戦した結果引き分け (三角で表示) したことを表している。○柏(A)は柏がアウェイで広島と対戦して勝ったことを表している。当日の報告では他のチームについても報告を行う予定である。